

金澤町家改修塾見て歩き参加者の皆様へ

本日のご参加ありがとうございます。

金澤町家吉村家 長町集真藍工房について

この家は明治35年に旧松任市平木で建てられ、大野庄用水に面する現在地に、大正期に縮小移築されたものである。この界隈では古い家は少なく、正面下屋の上に設けられている飾り腰瓦（土板瓦）や、内部の絵が描かれた板戸など、特徴のある意匠も多い。元農家の建物だが場所的なこともあってか武家屋敷風に見えているところが興味深い。

また田の字型の平面形から正面に向かって右に伸びる棟は、全面柱に蕨戸（上下げ戸）の痕跡が残る町家である。風化の具合から大正に主屋を移築した際には既に建っていた可能性が高い。元々あった町家に、移築した農家を増築させ、一体として街の融けこんでいるという非常に貴重な建物である。金沢市の町家保存事業の機会に工房・ギャラリーに改修することになった。そして「長町集真藍工房」と名付けた。

長町集真藍工房ホームページより

長町集真藍工房のホームページ

<http://homepage3.nifty.com/tochi/azisaikoubou/kanazawamatiya.html>

金澤町家吉村家
長町集真藍工房
あじさい



工房について

トピックス

スケジュール

メール

アクセス

長町集真藍工房
記録集

掲示板

金沢近景
面会室下座

リンク

工事記録
写真集

金澤町家吉村家 長町集真藍工房について

この家は明治35年に旧松任市平木で建てられ、大野庄用水に面する現在地に、大正期に縮小移築されたものである。この界隈では古い家は少なく、正面下屋の上に設けられている飾り腰瓦（土板瓦）や、内部の絵が描かれた板戸など、特徴のある意匠も多い。
元農家の建物だが場所的なこともあってか武家屋敷風に見えているところが興味深い。
また、田の字型の平面形から正面に向かって右に伸びる棟は、全面柱に蕨戸（上下げ戸）の痕跡が残る町家である。風化の具合から大正に主屋を移築した際には既に建っていた可能性が高い。元々あった町家に、移築した農家を増築させ、一体として街に融けこんでいるという非常に貴重な建物である。
金沢市の町家保存事業の機会に工房・ギャラリーに改修することになった。
そして、長町集真藍工房と名付けた。

長町集真藍工房のホームページを、立ち上げて金澤町家吉村家の改修の様子を写真で公開しています。

ホームページの検索は、「Google」で、検索条件を「金沢 長町集真藍工房」または「長町集真藍工房 金沢」で検索ください。

「Yahoo」「Goo」では、ヒットしないようです。

本日の、見学の感想などを当ホームページの掲示板あるいは金沢近景掲示板へ投稿いただければ幸いです。

また、工房・ギャラリーにかかわる、ご意見をいただければ幸いです。

長町集真藍工房主